

# 久山療育園創立 40 周年の特別開園祭へのご案内

福岡と北九州のバプテスト教会の間で始まった「重症児者と共に生きる運動」の 10 年の取り組みが実り、重症児者のための開かれた施設（収容施設としてではなく、重症児者が社会の真中に位置づけられる福祉社会(きょうどうたい)づくりの拠点)となることを目指して 1976 年、久山療育園は開設されました。

開設後、難しい問題に直面したことが幾度かありましたが、バプテスト教会の皆様の祈りと職員・関係者の協力によってクリアーし、常に新しい課題にチャレンジしつつ重症児者の医療・療育の充実を期して歩みを続けてきました。

久山療育園は短期入所の 6 床を含め 9 4 床の受け入れが出来る施設として、入所者のいのちとくらしを守る働きとともに、通所事業、短期入所事業、訪問療育・外来療育・施設支援等を含む障害児等療育支援事業、その他の在宅支援事業に積極的に取り組んで来ましたが、2015 年度「重症児者医療療育センター」の働きの更なる拡充と強化を目指し「在宅支援センター」（「在宅支援棟」と「重症者ホームひさやま」から成る）を開設し新しい歩みを踏み出しました。

私たちは創立 40 周年の節目の年、皆様をお迎えし、喜び感謝の中でこれまでの歩みを省み、更に「重症児者と共に生きる福祉社会（きょうどうたい）」づくりのビジョンの共有を求めて、以下のような開園祭のプログラムを計画致しました。ご出席頂けますようご案内致します。

## 創立 40 周年記念開園祭次第：記念式典、記念講演会

テーマ 「40 年の導きと新たな出発を」

**\* 今年度は商品・食品バザーは行いません。また、開催日も変更になっています。**

日 時：2016 年 9 月 22 日（木・休）午前 10 時より午後 15 時 00 分

場 所：久山療育園 地域交流ホールにて

**第一部：記念式典** 10：00～11：00

**第二部：記念講演** 11：10～12：30

「これからの重症児制度と施設の働きについて」

日本重症心身障害福祉協会 参与

社会福祉法人旭川荘 理事長 末光 茂

（昼食・休憩 12：30～13：30）

**第三部：音楽演奏と交流のとき** 13：30～15：00

～40 年の歩みを振り返り入所者、通園者との交流を深める

地域交流ホールにて園の 40 年の歩みを紹介（画像にて）

音楽の集い